

報道関係者各位

2026 年 9 月 28 日

## NiX JAPAN グループ、2026 年 6 月期決算について

NiX JAPAN グループ株式会社（東京本社：東京都千代田区、代表取締役社長：市森友明、以下「NiX JAPAN グループ」）は、2026 年 6 月期決算について、下記のとおりお知らせいたします。

## 1. 業績ハイライト

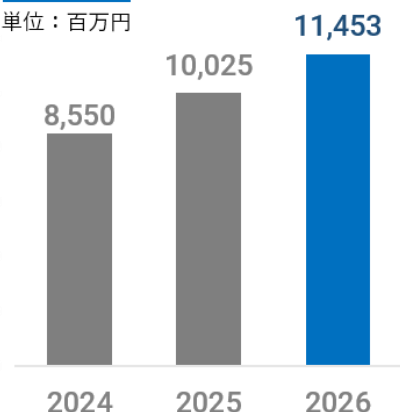
2026 年 6 月期は、売上高 114 億円（前期比 14 億円増、14%増）、営業利益 14 億円（同 3 億円増、33%増）、当期純利益 10 億円（同 6 億円増、157%増）となりました。インフラ技術サービス事業が安定した収益基盤を維持するなか、インドネシアを中心とする LPG 事業の伸長および水力発電事業の安定稼働が、グループ全体の増収増益に寄与しました。

単位：百万円

|              | 2025年6月期<br>実績 | 2026年6月期<br>実績 | 前期比   |       |
|--------------|----------------|----------------|-------|-------|
|              |                |                | 増減    | 比率    |
| <b>売上高</b>   | <b>10,025</b>  | <b>11,453</b>  | 1,428 | 114%  |
| インフラ技術サービス事業 | 7,956          | 8,400          | 444   | 106%  |
| DXサービス事業     | 1,424          | 1,598          | 174   | 112%  |
| 海外事業・エネルギー事業 | 1,114          | 2,009          | 895   | 180%  |
| その他          | ▲469           | ▲554           | ▲85   | -     |
| <b>営業利益</b>  | <b>1,050</b>   | <b>1,401</b>   | 351   | 133%  |
| インフラ技術サービス事業 | 643            | 681            | 38    | 106%  |
| DXサービス事業     | 55             | 183            | 128   | 333%  |
| 海外事業・エネルギー事業 | 419            | 714            | 295   | 170%  |
| その他          | ▲67            | ▲177           | ▲110  | -     |
| <b>当期純利益</b> | <b>421</b>     | <b>1,094</b>   | 673   | 260%  |
| インフラ技術サービス事業 | 655            | 449            | ▲206  | 69%   |
| DXサービス事業     | 39             | 130            | 91    | 333%  |
| 海外事業・エネルギー事業 | 30             | 663            | 633   | 2210% |
| その他          | ▲303           | ▲148           | 155   | -     |

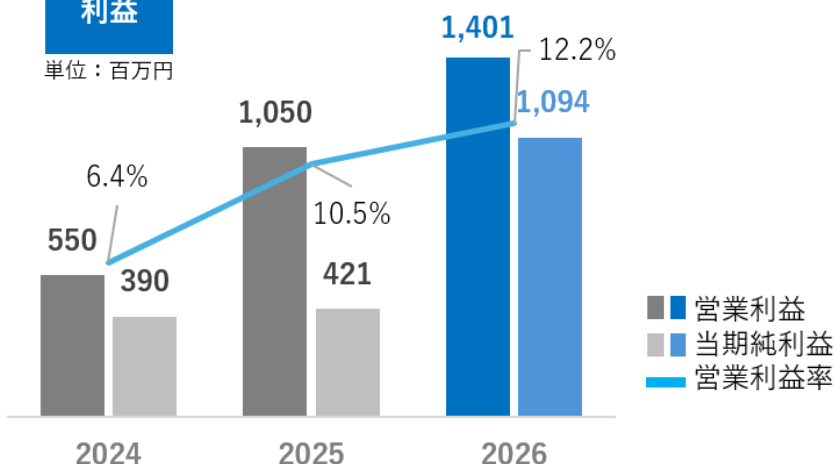
## 売上高

単位：百万円



## 利益

単位：百万円



### 2. セグメント別の概況

NiX JAPAN グループでは、「インフラ技術サービス事業」「DX サービス事業」「エネルギー・海外事業」の3つの事業セグメントを展開しています。各セグメントの実績および概況は以下のとおりです。

#### ▶インフラ技術サービス事業

基幹事業会社であるNiX JAPAN 株式会社は、売上高 56 億円、営業利益 3.9 億円となりました。また、同セグメントを構成するその他の会社についても、すべて営業黒字を達成しました。

セグメント全体の売上高は 84 億円となり、グループ全体の7割超を占めています。引き続き、社会インフラ分野における技術力と顧客基盤を活かし、グループの成長を支える基幹事業として着実な成長を図ります。

#### ▶DX サービス事業

デジタルサイネージ事業を中心に展開するクエスト株式会社は、売上高 12 億円、営業利益 2.4 億円となり、営業利益率は 20%となりました。

セグメント全体の売上高は 15 億円となり、グループ全体の売上高の約 13%を占めています。DX サービス事業は、インフラ技術サービス事業との連携を通じ、新たなサービスや付加価値の創出につなげる成長領域として事業を展開していきます。

#### ▶エネルギー・海外事業

インドネシアを中心に展開する LPG 事業および水力発電事業が業績をけん引し、セグメント全体の売上高は 20 億円と前期から約 9 億円増加し、営業利益は 7 億円となりました。

グループ全体の売上高に占める割合は約 18%である一方、営業利益ではグループ全体の 50%を占めています。エネルギー・海外事業は、高い収益性を背景に、NiX JAPAN グループの利益成長をけん引する事業へと成長しています。

### 3. 本社機能の再定義（東京本社機能の強化）

NiX JAPAN グループは、さらなる事業成長に向け、東京本社をグループ経営の中核拠点として強化してまいります。東京本社を起点に、国内外に広がるグループ各社の技術、人材、顧客基盤を結び付けるとともに、経営企画、人材採用、資金調達、外部企業との連携などの機能を高め、新たな事業機会の創出と成長戦略の実行を推進していきます。

こうした本社機能の再定義に伴い、従来の「富山本社」の名称を「富山本店」に変更しました。創業の地である富山をはじめとする各地域拠点については、引き続き顧客・技術・人材を支える事業基盤として維持・強化してまいります。

東京本社と各地域拠点の役割を明確にし、東京本社を中心にグループ全体の成長戦略を推進するとともに、インフラ技術サービス事業、DX サービス事業、エネルギー・海外事業の連携を深め、各事業のさらなる拡大につなげてまいります。

### 4. 今後の事業展開

NiX JAPAN グループでは、中期経営計画において、2031 年 6 月期に売上高 164 億円、営業利益 21 億円を計画しています。2026 年 6 月期実績からの5年間で、売上高は 50 億円、営業利益は 7 億円の拡大を目指します。

今後もインフラ技術サービス事業を安定した収益基盤として着実に成長させるとともに、DX サービス事業ではインフラ分野との連携による高付加価値サービスの創出を進めます。エネルギー・海外事業では、インドネシアを中心とする既存事業の収益基盤を強化します。さらに、東京本社を起点としてグループ各社の技術・人材・顧客基盤を横断的に活用し、中期経営計画の達成に向けた事業拡大を図ってまいります。

### ■NiX JAPAN グループ株式会社について

NiX JAPAN グループ株式会社は国内 14 社・海外 8 社からなる NiX JAPAN グループを統括する経営統括会社です。「インフラ技術サービス事業」「DX サービス事業」「エネルギー・海外事業」の 3 事業を成長領域として、グループ各社が有する技術・知見・ネットワークを融合し、新たな価値の創出に取り組んでいます。

グループ全体で「SOCIAL DESIGN INNOVATOR」を掲げ、社会課題の解決と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 会社概要

会社名 : NiX JAPAN グループ株式会社  
URL : <https://nix-japan-group.co.jp/>  
(NiX JAPAN) <https://nix-japan.co.jp/>  
所在地 : (東京本社) 東京都千代田区東神田二丁目 5 番 12 号  
(富山本店) 富山県富山市奥田新町 1 番 23 号  
代表者 : 代表取締役社長 市森 友明  
設立 : 2025 年 4 月  
売上高 : グループ連結 114 億円 (2026 年 6 月期)  
従業員数 : グループ全体 664 名

